



【指数日足チャート】

▼ハンセン指数



▼上海総合指数



【主要株価指数】

	週末終値	前日比	変化率 (%)	週間騰落率 (%)	年初来騰落率 (%)	17年末株価
NYダウ	24,946.51	72.85	0.29	-1.54	0.92	24,719.22
NASDAQ	7,481.99	0.25	0.00	-1.04	8.38	6,903.39
日経225	21,676.51	-127.44	-0.58	0.97	-4.78	22,764.94
上海総合	3,269.88	-21.23	-0.65	-1.13	-1.13	3,307.17
滬深300 (CSI300)	4,056.42	-39.74	-0.97	-1.28	0.63	4,030.86
ハンセン	31,501.97	-39.13	-0.12	1.63	5.29	29,919.15
中国企業	12,673.07	-46.77	-0.37	1.95	8.23	11,709.30

【株式概況】

先週の動き:ハンセン指数は1.6%高と続伸、上海総合指数は1.1%安

香港市場ではハンセン指数が週間で1.6%高と続伸。週明け12日は前週末の米株高の流れを引き継ぎ、3月1日以来となる節目の31000ポイント台を回復してスタート。ただ、その後は米中貿易摩擦の激化や米政権幹部の相次ぐ退任を受けた米政権運営への警戒感などが重しとなり、一進一退の展開が続いた。本土市場では上海総合指数が週間で1.1%安と反落。週明け12日は前週末の米雇用統計の結果を好感して堅調なスタートを切ったが、その後は週末まで4日続落と軟調な展開が続いた。米中貿易摩擦の激化が警戒された。

今週の展望:香港市場は神経質な展開か、FOMCを控えて様子見ムード

香港市場は神経質な展開が予想される。今週は20日に中国の全人代が閉幕するほか、21日にはFOMCの結果発表と大きなイベントが控え、全般に様子見ムードが強まりそうだ。特にFOMC後のパウエルFRB議長の記者会見で再びタカ派的な姿勢が示された場合には調整色が強まる公算が大きい。企業業績では21日に予定されているテンセントの決算発表に注目が集まる。本土市場はもみ合いの展開か。好調な企業業績の発表が続いているが、米中貿易摩擦激化への警戒感で投資家の慎重姿勢が続きそうだ。

先週のハンセン騰落ランキング

▼騰落率上位

	週末終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 碧桂园 (02007)	16.56	11.14
2 中国平安保険 (02318)	89.65	6.03
3 電能実業 (00006)	71.20	4.40
4 テンセント (00700)	465.20	4.07
5 長江実業地産 (01113)	70.00	3.78
6 中国銀行 (03988)	4.40	3.77
7 中国建設銀行 (00939)	8.50	3.66
8 太古A (00019)	81.55	3.36
9 ホンコン・チャイガス (00003)	16.06	3.08
10 香港鉄路 (00066)	43.70	2.34

▼騰落率下位

	週末終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 信和置業 (00083)	13.88	-4.93
2 中国蒙牛乳業 (02319)	25.05	-4.57
3 瑞声科技 (02018)	154.30	-3.20
4 中国中信 (00267)	11.28	-2.08
5 恒安国際集団 (01044)	76.15	-1.87
6 招商局港口 (00144)	18.12	-1.84
7 九龍倉置業地産 (01997)	54.00	-1.64
8 サズ・チャイ (01928)	44.55	-1.55
9 万洲国際 (00288)	9.44	-0.94
10 香港証券取引所 (00388)	282.00	-0.77

▼今週の主なイベント

- 3月19日(月)
- 【中国】70都市不動産価格(2月)
- 3月20日(火)
- 【中国】全人代閉幕
- 【米国】FOMC(~21日)

▼今週の期待材料

- ◆21日にテンセントが17年本決算を発表、市場予想を上回る好決算なら相場全体の押し上げ要因に
- ◆中国の主要経済指標が堅調、1-2月の鉱工業生産と固定資産投資が市場予想を上回る
- ◆先週の公開市場操作で差し引き2400億円の資金を市場に供給、3月の吸収額は300億元に縮小

▼今週の懸念材料

- ◆20-21日の米FOMCでは0.25%の利上げが確実視、FOMC後のパウエルFRB議長のタカ派発言に要警戒
- ◆中国が海外上場の中国企業のA株回帰に向け中国預託証券導入を推進、香港市場との競争激化も
- ◆米トランプ政権が23日に鉄鋼・アルミの輸入制限を発動、米中貿易摩擦激化への警戒感がくすぶる公算

【今週の材料銘柄】 ☆…ポジティブ ★…ネガティブ ◇…中立

- ☆ テンセント (00700) : 21日に17年本決算を発表、市場予想は59%増益
- ☆ 中国再保険 (01508) : 2月の保険料収入が23%増加、1-2月は21%増
- ☆ 中国中煤能源 (01898) : 2月の石炭販売量が24%増加、1-2月は46%増
- ☆ 中国平安保険 (02318) : 20日に17年本決算を発表、市場予想は23%増益
- ☆ 舜宇光学科技 (02382) : 19日に17年本決算を発表、市場予想は純利益2.1倍
- ☆ 中国人寿保険 (02628) : 22日に17年本決算を発表、市場予想は66%増益
- ☆ 衆安在線財産保険 (06060) : 2月の保険料収入が2.3倍に拡大、1-2月は2.2倍
- ◇ 長江和記実業 (00001) : 李嘉誠会長が引退を表明、次期会長は長男の李沢鉅氏
- ★ 中国神華能源 (01088) : 2月の石炭販売量が13%減少、1-2月は4%減
- ★ シノペック煉化工程 (02386) : 17年本決算は41%減益、市場予想下回る

本レポートは、株式会社 DZH フィナンシャルリサーチ（以下、「DZH」と称します）により作成されたものです。

本レポートは、DZH が信頼できると判断した各種データ、公開情報に基づいて作成しておりますが、DZH はその正確性、完全性を保証するものではありません。

ここに示したすべての内容は、DZH で入手しえた資料に基づく現時点での判断を示しているに過ぎません。

DZH は、本レポート中の情報を合理的な範囲で更新するようにはしておりますが、法令上の理由などにより、これができない場合があります。

本レポートは、お客様への情報提供のみを目的としたものであり、特定の金融商品の売買あるいは特定の金融商品取引の勧誘を目的としたものではありません。

また、本レポートによる情報提供は、投資等に関するアドバイスを含んでおりません。

本レポートにおいて言及されている投資やサービスは、個々のお客様の特定の投資目的、財務状況、もしくは要望を考慮したものではありませんので、個々のお客様に適切なものであるとは限りません。

本レポートで直接あるいは間接に取り上げられている金融商品は、株価の変動や、発行者の経営・財務状況の変化及びそれらに関する外部評価の変化、金利・為替の変動などにより投資元本を割り込むリスクがありますが、DZH は一切その責任を負いません。

DZH は、レポートを提供している証券会社との契約に基づき対価を得ております。

DZH およびグループ会社は、本レポートの論旨と一致しないレポートを発行している場合があります、また今後そのようなレポートを発行する場合があります。

DZH、グループ会社およびその役職員は、本レポートに記載された金融商品について、ポジションを保有している場合があります。

本レポートでインターネットのアドレス等を記載している場合がありますが、DZH 自身のアドレスが記載されている場合を除き、ウェブサイト等の内容について DZH は一切責任を負いません。

本レポートの利用に際しては、お客様ご自身でリスク等についてご判断くださいますようお願い申し上げます。

<日本証券業協会自主規制規則「アナリスト・レポートの取扱い等に関する規則平 14.1.25」に基づく告知事項>

本レポートの作成者であるアナリストと対象会社との間に重大な利益相反関係はありません。